

第59回富山県発明とくふう展 内容説明書 (令和3年度)

出品区分	1 企業の部 ・ 2 一般の部		受付番号	55
ふりがな	ふくろがたぼっけーじ			
作品の名称	袋形パッケージ			
ふりがな	あさひいんさつかぶしきがいしゃ	ふりがな	ひろかわ そのえ	
会社名	朝日印刷株式会社	発明者名	広川 園恵 他 名	
出願状況	<input type="checkbox"/> 未出願	出願番号	特許・実用・意匠 2020-191866	2020年11月18日
	<input checked="" type="checkbox"/> 出願済	公開番号	特許公開	年月日
		登録番号	特許・実用・意匠 第 号	年月日
特徴と要点 (必ずご記入下さい)				
【発明の背景】				
近年の環境配慮の取り組みに対応した脱プラの流れを受けて、パウチ袋等プラスチック包材の代替として、紙製の曲面形状をしたパッケージが店頭で見受けられるようになってい				
ます。(右図1参考)				
これらの従来のパッケージは収容物を入れた後、蓋閉めし封緘ラベル等を貼る必要がありま				
した。(右図2参考) 今回の発明品は、封緘ラベル等が不要で、更に改ざん防止効果も付加				
された包装作業性に優れたパッケージです。(右図3)				
【特徴】				
1. 底面の開口部から収容物を押し入れる簡単な作業だけで包装作業が完了します。				
2. 収容物が開口部周辺の複数の凸部でロックされ、簡単には取り出せない仕組みで				
す。				
底部から無理に収容物を取り出そうとすると、底部が破損したり、しわが出来たりする				
ので、改ざん防止効果があります。				
3. 開封時は、背面の開封口のジッパーを開けると、簡単に収容物を取り出せます。				
4. 吊り下げやスタンディングが可能のため、店頭での陳列方法は、自由に選べます。				

略図、図面、写真等で、簡単に特徴を記入して下さい。(※太枠内でご記入ください)



図1 従来の紙製曲面形状パッケージ



図2 従来の封緘方法(ラベル等の封緘)



図3 発明品

【挿入方法】



① 両端Aを内側に押し込んで湾曲させる



② 底の開口部から収容物を押し入れる  
【内容物を取り出す時】



③ 開口部から見える仕切りの上に収容物がのったら包装完了  
(複数の凸部でロック・封緘不要)



背面のジッパーを開封

【記載注意事項】

- この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
- 従来のもの(方法)に比し、どこを(何を)どのように工夫したか、要点を判り易く図または写真でご説明下さい。
- 改良工夫箇所が多くある場合、要点をしぼってご記入願います。
- この内容説明書は出品申込書と一緒に、令和3年9月21日(火)までに事務局へ提出して下さい。